



～ お知らせ～

プール学院オクスラド基金の委員長の任を担っていただいております、坂本スミ子様（本名：石井寿美子）が2021年1月23日に天国に召されました。

坂本スミ子様は、本学の卒業生（高校64回生）で、歌手、俳優としてご活躍をされておられました。

本校の創立134年の2013年に、本学院が輝き続けるために、創立150周年（2029年）を目指して「オクスラド基金」を創設することとしました。

そして坂本スミ子様にご委員長のご就任のお願いをし、ご快諾をいただき、現在に至りました。現在までのオクスラド基金の順調な歩みも、坂本スミ子委員長の賜物と感謝しております。

2013年5月25日の本学メアリーズホールでおこなわれた発足の集いには、お住まいの熊本からお越しいただき、母校に対する熱い思いと母校を通して植えられた確かな信仰を語って頂きました。

謹んでお悔やみを申しあげ、ご冥福をお祈り申し上げます。

坂本 スミ子

プール学院高等学校を卒業後、NHK大阪合唱団を経て、ラテン歌手として独立デビュー。「親を捨てるか、子を捨てられるか」のキャッチコピーが有名で、カンヌ国際映画祭においてバルム・ドール受賞映画『楢山節考』（1983年制作：監督今村昌平、原作深沢七朗）に主演。

現在は熊本市にある、社会福祉法人聖マリア会理事長、聖母園・マリア園園長の傍ら歌手／女優業。

（創設時のオクスラド基金パンフレットから）



2021年2月

学校法人プール学院 理事長 吉田 幸一

オクスラド基金 副委員長 一同

ご理解のお願い

* 今回のオクスラド通信 11号の校正が完了し印刷作業中の突然の訃報でございましたので、このような形式でのお知らせとなりました。何卒ご理解をお願い申し上げます。

* 今後、オクスラド基金の規程に基づき、副委員長会議を開催し委員長の後任等につきまして、協議を予定しております。